

2020年8月28日

報道関係各位

慶應義塾大学 SFC 研究所
株式会社講談社**「第11回 データビジネス創造コンテスト」本選審査会（9/5）を開催****～Digital Innovators Grand Prix 11 (DIG11)～
「創り手と読者をつなぐコミック出版戦略」をテーマに、
売上データから新しい視点のマーケティングを提案**

慶應義塾大学 SFC 研究所データビジネス創造・ラボ（代表：村井 純）は、株式会社講談社（代表取締役社長：野間省伸）のサポートのもと、「第11回 データビジネス創造コンテスト ～Digital Innovators Grand Prix 11（略称：DIG 11）～」を実施しています。その本選発表会・審査会・表彰式を9月5日（土）にオンラインにて開催いたします。予選審査を通過した10チームが本選審査会に参加予定です。ぜひご取材ください。

1. 趣旨

本コンテストは、全国の高校から大学院に通う生徒・学生を対象として、メディアミックスに成功したコミック作品について売上推移データやアニメ・ドラマの視聴率データ等を多角的に分析し、読者と作り手をマッチングする新しい視点でのマーケティング戦略の提案を募集します。

データ活用がもたらすビジネス機会がますます増える中、テクノロジーやデータを活用できる人材が不足しているために、解決されていない課題がたくさんあります。本コンテストでは、幅広い年代の学生たちに、データ分析を通じて社会課題への理解を深め、解決策を提案する機会を提供します。その結果、データを活用できる人材の育成を目指します。

2. 実施・概要**■テーマ（目的）**

「創り手と読者をつなぐコミック出版戦略」

■本選発表会・審査会・表彰式

日時：2020年9月5日（土）13:30～18:15 オンラインにて開催

■本選発表会進出チーム（順不同）

HAKUSAN（東京大学・慶應義塾大学）

MJAN2020（関西学院大学）

CROWN（武蔵野大学）

順大刊アナライザーズ（順天堂大学）

元編集部（慶應義塾大学）

Origin（創価大学）

七つの玉川（玉川学園高等部）

NEW ドリル（順天堂大学）

Team バブルティー（創価大学）

新井崇弘（慶應義塾大学大学院）

■応募資格

日本の高等学校、高等専門学校、大学、大学院に所属する生徒・学生（社会人経験者を除く）

■本選審査基準

予選結果に加え、「データ活用性」「提案施策の有用性」「プレゼンテーション」の3つの基準をもとに審査を行います。

■審査員長

村井 純 慶應義塾大学教授

■主催

慶應義塾大学 SFC 研究所 データビジネス創造・ラボ

■ビジネスパートナー

株式会社講談社

■後援

経済産業省、総務省統計局、独立行政法人 統計センター、国立研究開発法人 科学技術振興機構、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所、一般社団法人 日本統計学会、応用統計学会、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会、一般社団法人 情報処理学会 情報処理教育委員会、一般財団法人 日本情報経済社会推進協会、一般社団法人 データサイエンティスト協会

■協力

アクセンチュア株式会社、株式会社ブレインパッド、株式会社電通、NTT コム オンライン・マーケティング・ソリューション株式会社、株式会社デジタルガレージ、株式会社ビデオリサーチ

詳細は、公式サイトをご覧ください。

第11回データビジネス創造コンテスト公式サイト <http://dmc-lab.sfc.keio.ac.jp/dig11/>

*本プレスリリースは、新聞各社社会部等に配信しております。

*本選の観覧、取材等をご希望の方は、下記からお申込みください。

「第11回データビジネス創造コンテスト本選発表会・審査会・表彰式 観覧申込フォーム」
(<https://forms.gle/xSLwUkEwCW8rUVY39>)

【本コンテストに関する問合せ】

慶應義塾大学 SFC 研究所 データビジネス創造・ラボ事務局
e-mail : dig-info@sfc.keio.ac.jp

【配信元】

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 学術研究支援担当
e-mail : kri-pr@sfc.keio.ac.jp
T E L : 0466-49-3436
F A X : 0466-49-3594